



平成26年3月期第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）



平成26年1月31日

上場会社名 コーエーテックモホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3635 URL <http://www.koeitecmo.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 襟川 陽一
 問合せ先責任者 (役職名) 専務執行役員CFO (氏名) 浅野 健二郎 TEL 045-562-8111
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月7日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|--------|------|-------|------|-------|-------|--------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 26年3月期第3四半期 | 25,578 | 15.2 | 3,580 | 43.5 | 7,482 | 86.1 | 4,983 | 90.8 |
| 25年3月期第3四半期 | 22,206 | 6.5 | 2,494 | 38.3 | 4,020 | 133.7 | 2,612 | 291.7 |

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 8,047百万円 (29.3%) 25年3月期第3四半期 6,222百万円 (-%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|-------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 26年3月期第3四半期 | 57.39 | 57.16 |
| 25年3月期第3四半期 | 30.12 | 30.10 |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|--------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 26年3月期第3四半期 | 95,679 | 86,880 | 90.7 | 998.81 |
| 25年3月期 | 95,010 | 81,623 | 85.9 | 939.52 |

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 86,819百万円 25年3月期 81,572百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 25年3月期 | — | 0.00 | — | 33.00 | 33.00 |
| 26年3月期 | — | 0.00 | — | — | — |
| 26年3月期(予想) | — | — | — | 33.00 | 33.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|--------|-----|-------|------|-------|-----|-------|-----|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 37,000 | 6.8 | 7,000 | 12.8 | 9,000 | 1.9 | 5,700 | 0.8 | 65.73 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 （社名）ー 除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|----------|-------------|----------|-------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 26年3月期3Q | 89,769,479株 | 25年3月期 | 89,769,479株 |
| ② 期末自己株式数 | 26年3月期3Q | 2,846,323株 | 25年3月期 | 2,946,156株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 26年3月期3Q | 86,849,061株 | 25年3月期3Q | 86,717,095株 |

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 | 3 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 3 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 3 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 3 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第3四半期連結累計期間 | 6 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第3四半期連結累計期間 | 7 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |
| (セグメント情報等) | 8 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費が増加しており、企業の業況判断も幅広く改善するなど、緩やかに回復しています。先行きについては、輸出の持ち直しや家計所得の増加を背景に、回復基調が続くことが見込まれます。

ゲーム業界におきましては、ネイティブアプリを中心としたゲームアプリ市場の急拡大が続き、市場全体の成長を牽引しております。家庭用ゲーム市場におきましては、日本に先立ち世界各地で発売された新型ゲーム機「PlayStation 4」や「Xbox One」が好調な出足を見せております。今後につきましても、これら新型ゲーム機の国内発売や、スマートフォン・タブレット向けゲーム市場の伸長により、市場拡大が期待されます。

このような経営環境下において、当社グループでは今期の経営方針「IPの創造と展開」のもと、各種施策に取り組んでおります。「戦国無双」、「エスカ&ロジエのアトリエ ～黄昏の空の錬金術士～」及び「金色のコルダ3」のアニメ化を決定したほか、13年ぶりとなるアーケードゲームの供給再開、新規コラボレーションタイトルの発表など、IPの展開を積極的に推進いたしました。また、株式相場の上昇や為替相場が円安で推移した影響などにより、有価証券関連損益も大きく改善しております。これらにより、当社グループの当第3四半期業績は、売上高255億78百万円（前年同四半期比15.2%増）、営業利益35億80百万円（同43.5%増）、経常利益74億82百万円（同86.1%増）、四半期純利益49億83百万円（同90.8%増）となり、いずれも第3四半期連結累計期間としては経営統合以来、最高の業績となりました。

事業の種類別セグメントの状況につきましては以下のとおりです。

ゲームソフト事業 売上高 170億30百万円 セグメント利益 30億56百万円

シリーズ30周年記念作品「信長の野望・創造」（PS3、Win用）を発売し、好調な滑り出しとなっております。国内では、タクティカルアクションゲーム「真・三國無双7 猛将伝」（PS3用）、「真・三國無双7 with 猛将伝」（PS3、PSVita用）のほか、ガスト20周年記念タイトル「新・ロロナのアトリエ はじまりの物語 ～アーランドの錬金術士～」(PS3、PSVita用)などをリリースし、大変好評を博しております。当社グループが開発を担当したタイトルでは「真・ガンダム無双」（PS3、PSVita用）が人気を集めました。また「DEAD OR ALIVE 5 Ultimate: Arcade」を株式会社セガのアーケード配信システム「ALL.NET P-ras MULTI バージョン2」への供給により稼働を開始しております。

海外では、「PlayStation 4」のアジア向けローンチタイトルとして「真・三國無双7 with 猛将伝」を発売し、順調なスタートを切りました。

新作タイトルに加え、旧作のレポート出荷やダウンロードコンテンツ販売も伸長したことなどから増収増益を達成し、第3四半期連結累計期間としては経営統合以来、最高のセグメント売上及び利益となりました。

オンライン・モバイル事業 売上高 46億22百万円 セグメント利益 6億98百万円

ソーシャルゲーム事業においては、12月に「大航海時代V」の事前登録を開始し、高い注目を集めております。急成長するネイティブアプリ市場に対しても、順次新規タイトルをリリースしてまいります。「100万人の信長の野望」をはじめとする「100万人」シリーズにつきましても、マルチプラットフォーム展開を積極的に推進した結果、年末にかけて好調に推移し、業績を牽引いたしました。

コミュニティサイト「my GAMECITY」では、スマートフォン版を本格始動させるなど、各タイトルのプラットフォームサービスを拡大しております。

海外では、アジア市場でサービス中の「のぶニヤガの野望」をはじめとした各タイトルが、引き続き好調を維持しております。

オンラインゲーム事業においては、「大航海時代 Online」の拡張パック第6弾「大航海時代 Online ～Gran Atlas～」(PS3、Win用)を発売したほか、各タイトルとも底堅く推移いたしました。

以上の結果、ソーシャルゲームとオンラインゲームを合わせた総累計会員数は、国内外を合わせて2,600万人を突破し、増収増益となりました。

メディア・ライツ事業 売上高 12億51百万円 セグメント損失 23百万円

「金色のコルダ」シリーズ10周年を記念した「金色のコルダ BOXセレクション ～10th Anniversary～」(PSP用)を発売いたしました。また「100万人の金色のコルダ」を新たに「my GAMECITY」にてサービスを開始したほか、ネオロマンス20周年を記念したイベント「ネオロマンス20th アニバーサリー・イヴ」を開催いたしました。多くのお客様にお楽しみいただき、関連のCD・DVD・グッズも好調な売れ行きとなりました。

なお、第4四半期に発売を予定しているタイトルの開発費が先行して発生しており、セグメント損失となっておりますが、前年同期に比べ売上高は伸長し、損失額は改善いたしました。

SP事業 売上高 15億23百万円 セグメント利益 6億71百万円

グループIPを活用した液晶ソフト受託開発、パチンコ・パチスロ機への著作権許諾が順調に推移したことに加え、開発原価の低減により収益性が大幅に向上した結果、第3四半期連結累計期間としては経営統合以来、最高のセグメント利益となりました。引き続きオリジナルIPの創造・展開へ積極的に取り組んでまいります。

アミューズメント施設運営事業 売上高 13億35百万円 セグメント利益 53百万円

12月に「テックモピア船橋店」を千葉県船橋市にオープンし、当四半期末店舗数は17店舗となりました。

新規ゲーム機の導入やご当地キャラクターとコラボした店舗イベントを開催するなど、集客効果を高める施策を行なった結果、既存店売上高は堅調に推移いたしました。引き続き収益力強化及び効率性向上に努めてまいります。

その他事業 売上高 3億22百万円 セグメント利益 69百万円

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末と比較して6億68百万円増加し956億79百万円となりました。これは主に、投資有価証券が109億18百万円増加した一方で、現金及び預金が55億円、売掛金が21億18百万円それぞれ減少したことによるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末と比較して45億88百万円減少し87億99百万円となりました。これは主に、買掛金が15億39百万円、未払法人税等が11億96百万円それぞれ減少したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末と比較して52億56百万円増加し868億80百万円となりました。これは主に、利益剰余金が21億6百万円、その他有価証券評価差額金が16億40百万円それぞれ増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年5月7日に公表した通期の連結業績予想は変更しておりません。今後、業績予想数値に修正が生じる場合は速やかに公表いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成25年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日) |
|-------------|-------------------------|-------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 13,851 | 8,351 |
| 受取手形及び売掛金 | 9,302 | 7,184 |
| 有価証券 | 3,818 | 2,145 |
| 商品及び製品 | 303 | 200 |
| 仕掛品 | 143 | 14 |
| 原材料及び貯蔵品 | 107 | 100 |
| 繰延税金資産 | 923 | 493 |
| その他 | 2,997 | 1,938 |
| 貸倒引当金 | △32 | △21 |
| 流動資産合計 | 31,416 | 20,408 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物（純額） | 8,052 | 9,893 |
| その他（純額） | 6,148 | 6,212 |
| 有形固定資産合計 | 14,200 | 16,106 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 2,333 | 1,387 |
| その他 | 388 | 298 |
| 無形固定資産合計 | 2,722 | 1,686 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 45,339 | 56,257 |
| 更生債権等 | 5 | 2 |
| 敷金及び保証金 | 669 | 675 |
| 繰延税金資産 | 493 | 391 |
| その他 | 169 | 153 |
| 貸倒引当金 | △5 | △2 |
| 投資その他の資産合計 | 46,671 | 57,478 |
| 固定資産合計 | 63,594 | 75,271 |
| 資産合計 | 95,010 | 95,679 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成25年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 4,052 | 2,512 |
| 未払金 | 2,032 | 962 |
| 未払法人税等 | 2,465 | 1,269 |
| 賞与引当金 | 733 | 423 |
| 役員賞与引当金 | 91 | 84 |
| 返品調整引当金 | 41 | 19 |
| 売上値引引当金 | 314 | 250 |
| ポイント引当金 | 12 | 13 |
| 繰延税金負債 | — | 13 |
| その他 | 2,560 | 1,547 |
| 流動負債合計 | 12,303 | 7,097 |
| 固定負債 | | |
| 退職給付引当金 | 559 | 568 |
| 繰延税金負債 | 41 | 652 |
| その他 | 482 | 481 |
| 固定負債合計 | 1,084 | 1,702 |
| 負債合計 | 13,387 | 8,799 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 15,000 | 15,000 |
| 資本剰余金 | 25,699 | 25,699 |
| 利益剰余金 | 43,978 | 46,085 |
| 自己株式 | △2,285 | △2,208 |
| 株主資本合計 | 82,392 | 84,575 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 2,073 | 3,714 |
| 土地再評価差額金 | △3,100 | △3,100 |
| 為替換算調整勘定 | 207 | 1,630 |
| その他の包括利益累計額合計 | △820 | 2,243 |
| 新株予約権 | 50 | 60 |
| 純資産合計 | 81,623 | 86,880 |
| 負債純資産合計 | 95,010 | 95,679 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日) |
|-----------------|--|--|
| 売上高 | 22,206 | 25,578 |
| 売上原価 | 14,265 | 15,479 |
| 売上総利益 | 7,940 | 10,098 |
| 販売費及び一般管理費 | 5,446 | 6,518 |
| 営業利益 | 2,494 | 3,580 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 1,277 | 1,292 |
| 受取配当金 | 368 | 851 |
| 投資有価証券売却益 | 358 | 1,781 |
| 為替差益 | 79 | 358 |
| その他 | 165 | 256 |
| 営業外収益合計 | 2,249 | 4,539 |
| 営業外費用 | | |
| 有価証券評価損 | 117 | 159 |
| 有価証券償還損 | 570 | 461 |
| その他 | 34 | 16 |
| 営業外費用合計 | 723 | 637 |
| 経常利益 | 4,020 | 7,482 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 4,020 | 7,482 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 1,093 | 2,199 |
| 法人税等調整額 | 315 | 299 |
| 法人税等合計 | 1,408 | 2,498 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 2,612 | 4,983 |
| 四半期純利益 | 2,612 | 4,983 |

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日) |
|-----------------|--|--|
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 2,612 | 4,983 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 3,306 | 1,640 |
| 為替換算調整勘定 | 303 | 1,423 |
| その他の包括利益合計 | 3,610 | 3,064 |
| 四半期包括利益 | 6,222 | 8,047 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 6,222 | 8,047 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | | | | その他 (注) | 合計 |
|---------------------------|---------|----------------|--------------|-------|------------------|--------|------------|--------|
| | ゲームソフト | オンライン・ モバイル | メディア・ ライツ | S P | アミューズメント 施設運営 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | | | |
| 外部顧客への 売上高 | 14,355 | 3,699 | 1,050 | 1,532 | 1,445 | 22,083 | 122 | 22,206 |
| セグメント間 の内部売上高 又は振替高 | 331 | 113 | 2 | 2 | — | 449 | 43 | 492 |
| 計 | 14,686 | 3,812 | 1,052 | 1,534 | 1,445 | 22,532 | 165 | 22,698 |
| セグメント利益 又は損失(△) | 2,599 | 467 | △92 | 444 | 104 | 3,522 | 26 | 3,548 |

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業、ベンチャーキャピタル事業等を含んでおります。

2. 管理部門等の報告セグメントに帰属しない本社費用については、合理的な配賦基準により各報告セグメントへ配賦しております。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

| 利益 | 金額 |
|-----------------|--------|
| 報告セグメント計 | 3,522 |
| 「その他」の区分の利益 | 26 |
| のれんの償却額 | △1,054 |
| 四半期連結損益計算書の営業利益 | 2,494 |

(注) のれん及び資産については、セグメントごとの配分は行っておりません。

II 当第3四半期連結累計期間（自平成25年4月1日 至平成25年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

| | 報告セグメント | | | | | | その他 (注) | 合計 |
|---------------------------|---------|----------------|--------------|-------|------------------|--------|------------|--------|
| | ゲームソフト | オンライン・ モバイル | メディア・ ライツ | S P | アミューズメント 施設運営 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | | | |
| 外部顧客への 売上高 | 16,846 | 4,400 | 1,242 | 1,515 | 1,335 | 25,340 | 238 | 25,578 |
| セグメント間 の内部売上高 又は振替高 | 183 | 222 | 8 | 8 | — | 422 | 84 | 507 |
| 計 | 17,030 | 4,622 | 1,251 | 1,523 | 1,335 | 25,762 | 322 | 26,085 |
| セグメント利益 又は損失 (△) | 3,056 | 698 | △23 | 671 | 53 | 4,455 | 69 | 4,525 |

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業、ベンチャーキャピタル事業等を含んでおります。

2. 管理部門等の報告セグメントに帰属しない本社費用については、合理的な配賦基準により各報告セグメントへ配賦しております。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

| 利益 | 金額 |
|-----------------|-------|
| 報告セグメント計 | 4,455 |
| 「その他」の区分の利益 | 69 |
| のれんの償却額 | △945 |
| 四半期連結損益計算書の営業利益 | 3,580 |

(注) のれん及び資産については、セグメントごとの配分は行っておりません。